



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 リード
 コード番号 6982 URL <http://www.lead.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩崎 元治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 田口 英美

TEL 048-588-1121

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	3,055	13.4	16		27		26	
2019年3月期第2四半期	2,694	11.1	132		116		124	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	10.24	
2019年3月期第2四半期	48.56	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	8,615		2,832			32.9
2019年3月期	8,729		2,733			31.3

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 2,832百万円 2019年3月期 2,733百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				5.00	5.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,170	5.6	10		30		25	75.1	9.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	2,632,960 株	2019年3月期	2,632,960 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	60,305 株	2019年3月期	60,305 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	2,572,655 株	2019年3月期2Q	2,572,732 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、良好な雇用情勢と賃金上昇により、個人消費は緩やかな回復が持続し、高水準の企業収益を背景に、設備投資も増加基調にあるものの、中国向けを中心とした輸出の低迷を背景に、製造業の生産は伸び悩み、海外経済や消費増税後の内需の行方等、先行き不透明な状況にあります。

当社の売上高に大きな影響を与える乗用車の国内生産台数は、前年同月比7月が12.6%増、同8月が1.6%減、同9月が3.1%増となりました。

このような経済環境の中で当第2四半期累計期間の売上高は3,055百万円(前年同期比13.4%増)となりました。

損益面につきましては、売上高は概ね計画どおり推移し、自動車用部品部門の生産改善が進んだことに加え、自社製品部門において価格改定効果及び人員削減に伴う固定費圧縮により損益改善が図られたことにより営業利益は16百万円(前年同期は営業損失132百万円)となりました。

営業外収益は受取配当金19百万円、受取賃貸料22百万円等により44百万円、営業外費用は支払利息26百万円、その他のうち貸店舗収入に係る費用5百万円等により33百万円を計上し、経常利益は27百万円(前年同期は経常損失116百万円)となりました。また、特別損失として固定資産除却損0百万円を計上しました。その結果、四半期純利益は26百万円(前年同期は四半期純損失124百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

①自動車用部品

当セグメントの売上高は、2,851百万円(前年同期比16.8%増)となりました。損益面につきましては、生産改善が進んだことから、セグメント利益(経常利益)は7百万円(前年同期はセグメント損失(経常損失)105百万円)となりました。

②自社製品

当セグメントの売上高は、179百万円(前年同期比19.4%減)となりました。内訳は、電子機器製品が1百万円減少し119百万円、照明機器製品が41百万円減少し60百万円であります。一方損益面につきましては、価格改定効果及び人件費等の固定費削減に取り組んだ結果、セグメント利益(経常利益)は5百万円(前年同期はセグメント損失(経常損失)28百万円)となりました。

③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は15百万円(前年同期比0.1%減)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しています。

④その他

駐輪設備の売上高は、24百万円(前年同期比20.0%減)となりました。売上の減少は公共施設等大型案件の受注減が主な要因です。セグメント損失(経常損失)は0百万円(前年同期はセグメント利益(経常利益)3百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前期末比114百万円減少し8,615百万円となりました。

・資産

流動資産は現金及び預金が54百万円、電子記録債権が238百万円増加し、受取手形及び売掛金が420百万円、その他のうち未収入金が19百万円減少したこと等により135百万円減少し2,986百万円となりました。

固定資産は建設仮勘定が21百万円増加し、建物が43百万円、機械及び装置が34百万円、工具、器具及び備品が37百万円、リース資産が56百万円減少したこと等により有形固定資産が157百万円減少し4,629百万円となり、また、投資有価証券が137百万円、その他のうち長期前払費用が30百万円増加したこと等から投資その他の資産は179百万円増加し991百万円となりました。その結果、固定資産全体では21百万円増加し5,628百万円となりました。

・負債

流動負債は支払手形及び買掛金が36百万円、その他のうち未払消費税等が25百万円増加し、短期借入金が147百万円、未払金が26百万円減少したこと等から125百万円減少し2,753百万円となりました。

固定負債はその他のうち繰延税金負債が37百万円増加し、長期借入金が60百万円、その他のうちリース債務が59百万円減少したこと等から88百万円減少し3,029百万円となりました。

・純資産

純資産は利益剰余金が13百万円、その他有価証券評価差額金が85百万円増加したことから99百万円増加し2,832百万円となりました。これにより自己資本比率は32.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前第2四半期累計期間末と比べ24百万円増加し、1,345百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、403百万円(前年同期は296百万円の増加)となりました。収入の主な内訳としては税引前四半期純利益26百万円、減価償却費206百万円、売上債権の減少182百万円、仕入債務の増加16百万円、未払消費税等の増加25百万円であり、支出の主な内訳はその他のうち長期前払費用の増加30百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は55百万円(前年同期は318百万円の減少)となりました。支出の主な内訳は有形固定資産の取得30百万円、投資有価証券の取得14百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は293百万円(前年同期は156百万円の増加)であります。金融機関からの長期借入金による収入400百万円に対し、支出は短期借入金の返済90百万円、長期借入金の返済518百万円、リース債務の返済72百万円、配当金の支払13百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年11月6日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,290,986	1,345,243
受取手形及び売掛金	1,178,002	757,785
電子記録債権	270,846	509,192
製品	93,867	91,776
仕掛品	34,859	31,819
原材料及び貯蔵品	206,557	215,759
その他	48,518	35,389
貸倒引当金	△1,170	△490
流動資産合計	3,122,467	2,986,475
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,671,951	1,628,051
構築物(純額)	65,815	61,704
機械及び装置(純額)	499,588	465,030
車両運搬具(純額)	10,178	8,514
工具、器具及び備品(純額)	111,828	73,975
土地	1,657,869	1,657,869
リース資産(純額)	761,465	705,456
建設仮勘定	7,700	28,748
有形固定資産合計	4,786,397	4,629,351
無形固定資産		
ソフトウェア	2,059	1,627
リース資産	7,080	6,360
無形固定資産合計	9,139	7,987
投資その他の資産		
投資有価証券	756,420	894,220
その他	63,074	103,878
貸倒引当金	△7,560	△6,570
投資その他の資産合計	811,935	991,529
固定資産合計	5,607,473	5,628,867
資産合計	8,729,941	8,615,343

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	294,697	331,357
短期借入金	1,672,530	1,525,118
未払金	638,595	611,900
未払法人税等	12,351	7,252
賞与引当金	25,000	20,000
その他	235,919	258,168
流動負債合計	2,879,095	2,753,797
固定負債		
長期借入金	1,779,928	1,719,801
退職給付引当金	80,110	79,313
資産除去債務	50,524	50,539
その他	1,207,180	1,179,667
固定負債合計	3,117,743	3,029,321
負債合計	5,996,838	5,783,119
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	621,238	634,713
自己株式	△31,722	△31,722
株主資本合計	1,459,001	1,472,476
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	300,517	386,163
土地再評価差額金	973,583	973,583
評価・換算差額等合計	1,274,101	1,359,747
純資産合計	2,733,102	2,832,224
負債純資産合計	8,729,941	8,615,343

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	2,694,489	3,055,542
売上原価	2,566,848	2,763,777
売上総利益	127,641	291,764
販売費及び一般管理費	259,871	274,937
営業利益又は営業損失(△)	△132,230	16,826
営業外収益		
受取利息	182	127
受取配当金	28,568	19,578
受取賃貸料	22,362	22,132
その他	4,025	2,234
営業外収益合計	55,138	44,073
営業外費用		
支払利息	29,875	26,900
その他	9,534	6,452
営業外費用合計	39,410	33,353
経常利益又は経常損失(△)	△116,502	27,546
特別利益		
固定資産売却益	-	16
特別利益合計	-	16
特別損失		
固定資産除却損	8,141	964
特別損失合計	8,141	964
税引前四半期純利益又は 税引前四半期純損失(△)	△124,643	26,598
法人税、住民税及び事業税	265	265
法人税等調整額	12	△5
法人税等合計	277	259
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△124,920	26,338

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益 又は税引前四半期純損失(△)	△124,643	26,598
減価償却費	193,855	206,357
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△250	△1,670
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△79	△796
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△5,000
受取利息及び受取配当金	△28,750	△19,706
支払利息	29,875	26,900
有形固定資産除売却損益(△は益)	8,141	947
売上債権の増減額(△は増加)	65,607	182,463
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20,357	△4,070
仕入債務の増減額(△は減少)	21,268	16,932
未収消費税等の増減額(△は増加)	11,422	-
未払消費税等の増減額(△は減少)	-	25,927
長期未払金の増減額(△は減少)	△3,500	△3,000
預り保証金の増減額(△は減少)	-	△1,000
その他	121,612	△34,960
小計	274,203	415,924
利息及び配当金の受取額	28,740	19,706
利息の支払額	△29,899	△29,120
法人税等の支払額	△265	△3,368
法人税等の還付額	23,356	346
営業活動によるキャッシュ・フロー	296,135	403,488
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000	△3,000
投資有価証券の取得による支出	△13,965	△14,567
有形固定資産の取得による支出	△305,803	△30,657
有形固定資産の売却による収入	-	50
資産除去債務の履行による支出	-	△35
貸付けによる支出	△2,600	△5,078
貸付金の回収による収入	6,543	4,717
保険積立金の積立による支出	-	△7,190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△318,825	△55,762
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△90,000	△90,000
長期借入れによる収入	730,990	400,876
長期借入金の返済による支出	△420,848	△518,416
リース債務の返済による支出	△63,200	△72,901
自己株式の取得による支出	△53	-
配当金の支払額	△344	△13,028
財務活動によるキャッシュ・フロー	156,543	△293,469
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	133,853	54,257
現金及び現金同等物の期首残高	1,186,619	1,290,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,320,473	1,345,243

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。